

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 一般科目 教授 松野 高典

項目	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成 30 年度担当科目 解析 a・b (3 年), 特別研究 (3 年後期), 応用解析学 (専攻科), 統計解析学 (専攻科),</li> <li>◆ 担当科目の取組状況 (工夫・改善した点) 板書をわかりやすく丁寧に書くこと. 授業進度をゆっくり適切に保つこと. 学生の達成状況をきちんと把握できる定期試験の問題作成</li> <li>◆ 特記すべき教育方法の実践例 小单元ごとの小テストの実施 (半期 20 回), Excel を用いた数値実験, Mathematica を用いた Maclaurin 多項式のグラフの表示, 3 年特別研究における Excel, Python を用いた AI の研究指導 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施, 1・2 年生の夏季補習授業実施</li> </ul>
研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成 28~30 年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学術論文執筆 A remark on Hurwitz groups, Bull.of Osaka Pref.Univ.Coll. of Tech., Vol. 50(2016), 45-49</li> <li>■ 国際会議での発表 An application of the theory of strongly branched coverings and a remark on Hurwitz groups (第 15 回代数曲線論シンポジウム 2017 年: 日本大学)</li> <li>■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強分岐被覆理論の一応用 (2017 年度 日本数学会年会: 首都大学東京)</li> <li>・ Hurwitz 群に対する一注意 (2017 年度 日本数学会年会: 首都大学東京)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◆ 特許 なし</li> <li>◆ 平成 28~30 年度における外部資金獲得状況 なし</li> <li>◆ 学会などでの受賞 なし</li> </ul>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成 28~30 年度における公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」(2017 年 8 月、2018 年 8 月)</li> <li>◆ 平成 28~30 年度における学協会等の委員 社団法人日本数学会会員</li> <li>◆ 特記すべき社会貢献の内容 応急手当普及員として AED 講習会の実施</li> </ul>